

# 人権学習会の事例紹介

これまでに開催された自治会の住民人権学習会の中で、工夫を凝らし取り組まれている一部の事例を紹介します。

## 春日町新才自治会の人権学習会(令和4年度)

### 学習会の企画①

(相談)

12月

住民人権学習推進員が人権啓発センターへ次のような内容で相談する。

- 学習テーマは人権全般に関することを考えている
- 人権啓発センターから講師として来てほしい
- 近年、新たに出てきている人権課題を知ってほしい
- 学習会で視聴するDVD等について教えて欲しい
- 学習会に来られない人のために、学習会の様子をオンライン配信したい など

### 学習会の企画②

(打合せ)

12月～2月

住民人権学習推進員と人権啓発センター職員が打合せを行い、次の内容で決定する。

全体で45分間の人権学習会

- ①講師による現代の人権課題についての導入説明(5分間)
- ②人権啓発ビデオ※の視聴(20分間)  
※全国中学生人権作文コンテストの作品をアニメ化したもの
- ③意見交換(10分間)
- ④講師によるまとめ(5分間)
- ⑤短冊書き(5分間)  
※人権学習会を終えて、「感じたこと」や「願い」を書いてもらい、模造紙に張り付け、掲示する。



打合せ後、人権学習推進員が  
チラシを作成し、全戸配布



## 学習会の様子

2月28日

## 住民人権学習

## 推進員の感想

### 学習会の様子・住民人権学習推進員の感想

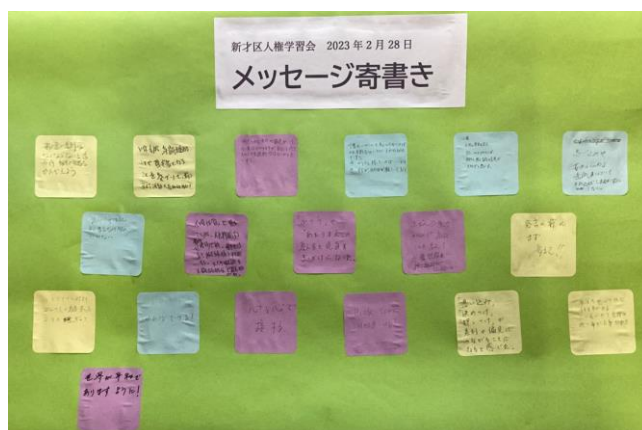
2月28日に新才区の人権学習会を行いました。新才区では、講師の先生を招いて今回のような形で人権学習会をすることがなかったので、学習会の良い機会になったと思います。



また、動画も人権啓発ビデオ「わたしたちが伝えたい、大切なこと」アニメで見る全国中学生人権作文コンテスト入賞作品で、アニメでつくられた動画で、見やすく、主張も中学生の視点ではっきりしていたので、動画を観たあとの感想や意見もたくさん出てよかったですと思いました。



学習会を終えて、メッセージを書いてもらい、模造紙に張りました。



公民館からでもこうしてライブ配信ができるということを知ってもらった機会になったといえます。今後も公民館活動でこうしたライブ配信を取り入れていきたいと思います。

